

社会的適応による卵子凍結

社会的適応による未受精卵子の凍結・保存に関して

当院では、卵子凍結保管サービス [グレイスバンク GraceBank](#) ([卵子凍結保管サービス Grace Bank](#) [グレイスバンク]) と提携し社会的適応による卵子凍結保存を行っております。

現在日本では、6組に1組が不妊治療を受けると言われています。「卵子の老化」が広く知られるようになり、女性が将来の妊娠と出産に備えて、卵子を事前に採取し保存する卵子凍結が選択肢の一つになっています。

卵子凍結とは、卵巣から体外に取り出した 卵子 を 冷凍保存 することをいいます。凍結した卵子は半永久的に保存でき、妊娠を望むタイミングが来るまで保存当時の状態をほぼ保つことが出来ます。

卵子凍結のメリット・デメリット

若い時に卵を保存することで不妊や染色体異常などの確率を少しでも下げられることが大きなメリットです。

デメリットとしては、卵子凍結には3つのステップが必要になり、

(1)ホルモン剤で卵子を育てる「卵巣刺激」

(2)卵巣から卵子を取り出す「採卵」

(3)凍結しマイナス 196 度の液体窒素タンクで保存する「凍結保存」

それぞれのステップにリスクがあること、そのリスクを理解した上で卵子凍結を選択する必要があります。

また、母体の老化は回避できないため、妊娠・出産のタイムリミットがなくなるわけではありません。

当院における未受精卵の凍結保存に関する規約

(日本産科婦人科学会、生殖医学会のガイドラインを参考に決めております。)

1.採卵可能年齢

39歳までを対象とします。

2.未受精卵の預かり（使用）

45歳までを推奨。最大、本人の生殖可能年齢（閉経前）までとします。

本人が亡くなられた場合には破棄となります。

3.凍結卵子を使用する場合

顕微授精での使用となります。

体外受精、顕微授精に際してお二人の婚姻関係の確認が必要になります。

事実婚の場合も使用は可能です。必要書類が異なりますので、ご相談下さい。

4.排卵誘発について

ご本人様の年齢、AMH（抗ミュラー管ホルモン）の値を確認し、排卵誘発法を決定していきます。

複数の卵子を採卵できるよう効果的な誘発法を選択していきます。

凍結保存について

未受精卵の凍結保存に際し1本の容器に最大で3個までの卵子の保存が可能です。例えば採卵数が9個の場合容器は3本となり、10個の場合は4本となります。

凍結した未受精卵は[卵子凍結保管サービス Grace Bank](#) (グレイスバンク) の管理のもとお預かりする事となります。凍結保管料はグレイスバンクと契約の上、グレイスバンクへのお支払いとなります。

[卵子凍結の費用について | 卵子凍結保管 Grace Bank](#) (グレイスバンク)

未受精卵子凍結パック料金：¥451,000（税込）※採卵数による変動はありません。

初診料・AMH/感染症/術前検査 採卵前後の診察・エコー・ホルモンチェック
排卵誘発剤 採卵術（静脈麻酔含む） 凍結費用

※パックに含まれないもの 追加の麻酔代 採卵後の鎮痛剤 卵巣過剰刺激症候群等の治療・予防の薬代
時間外加算、休日加算等 当日清算となります。

※初診時に初診料¥11,000+AMH/感染症/術前の検査料¥27,500(合計¥38,500)をお支払いいただき、
2回目の受診までに残りの料金¥412,500をお振込み頂きます。振込先は初診時にお知らせします。

凍結未授精卵子の使用について

- ・未受精卵を使用する場合は顕微授精での使用となります。体外授精を希望される数か月前に受診いただき、説明および検査などが必要となります。
- ・体外受精、顕微授精に際して、お二人の婚姻関係の確認が必要となります。事実婚の場合も使用は可能です。必要書類が異なりますので、ご相談下さい。
- ・未受精卵を融解した際に、卵子の変性などにより受精に用いることが出来ないことも予測されます。その場合でも費用の返金は出来ません。

凍結検体の移送（持込み・持出し）について

基本的に当院で採卵した卵は、当院で受精・移植することが原則となっています。やむを得ない事情（遠方への転居など）で移送をご希望の方は、ご相談ください。

卵子凍結についての動画資料

日本産科婦人科学会によって、社会的適応の卵子凍結をお考えの方へ正確な医学的情報を伝えることを目的として作られた資料になります。メリット、デメリットを理解した上で、治療を受けて頂く必要があるため、下記の動画をご覧ください。

[ノンメディカルな卵子凍結をお考えの方へ | 公益社団法人 日本産科婦人科学会 \(jsog.or.jp\)](https://www.jsog.or.jp/)

東京都の助成事業について

当院は東京都の卵子凍結に係る費用等の助成事業の登録医療機関になります。申請をご希望の方は、下記より概要の確認をお願いいたします。

[卵子凍結に係る費用等 助成開始 | 東京都 \(tokyo.lg.jp\)](https://www.tokyo.lg.jp/)

明大前アートクリニック 03-3325-1155

2024.1.18

【 治療開始までに確認して頂きたい項目 】

- 卵子凍結のメリット・デメリット
- 当院における未受精卵の凍結保存に関する規約
- 卵子凍結パック料金について（静脈麻酔は別途費用）
- 卵子凍結についての動画資料
- Grace Bank への登録・報告方法について
- 東京都 卵子凍結に係る費用等の助成事業について